学校番号	315

令和８年度　地理歴史科

教　科	地理歴史	科 目	日本史実践	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「日本史探究」（実教出版）						
副教材等	日本史標準問題　山川出版社　　図説日本史通覧（帝国出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本史のテーマ別学習を通して日本史のより深い理解を追求し、実践的な応用力を養成する。そのような力を育むために、自分の考えや意見を出し、表現する力が求められる。周りの人と対話をしながら、自分の考えを表現し積極的に発表し、議論に参加すること。
また高校３年生の科目ではあるが、受験対策だけでなく政治、経済、外交、文化など現代社会との共通点が非常に多く、歴史学を通して様々な事柄を思考する力を体得してほしいと願っている。

2　学習の到達目標

日本史のテーマ学習や問題演習を通じて自らの生き方をしっかり見つめ、歴史にみられる課題を深く考察することで、現代社会の実現を視野に主体的に解決しようとする態度を養うことをめざす。また同じ地理歴史科の世界史や地理との関連を一層重視して、国内外の地理的条件やアジアを含む世界史的視野に立ち、政治、経済、社会、文化、国際環境など歴史を構成する要素を統合した幅広い見方で大きく把握することを到達目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各時代において政治、経済、文化、外交などを理解し、日本だけではなく周辺諸国との関係性に関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに諸史料を活用し、当時の人々の考えを適切かつ効果的に調べ理解を深める。	知識の暗記ではなく現代社会あるいは自分自身を比較して共通点や相違点をみいだし、それぞれの時代における分岐点から為政者の判断へ賛同、あるいは反対する意見を多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり議論したりする力を身につけている。	現代社会との比較を通して日々の生活において授業で学んだ知識を活用しながら発言、発表を自ら行い自分自身の成長を実感するとともに自らの生き方を見つめ、よりよい現代社会の実現を視野に主体的に解決しようとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期前半	原始・古代・中世	・古代社会と海外との交流 ・古代国家を探る ・古墳文化の展開 ・飛鳥の朝廷	a:中国の歴史書の記事をもとに日本列島の倭の小国やヤマト政権と中国・朝鮮半島の諸国との交流について理解する。 b:中国の歴史書の特性を踏まえ、資料を通して読み取れる情報から原子・古代の特色について多面的・多角的に考察し仮説を表現している。 c:史料、写真、映像を活用し課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート 発問評価	ワークシート
1学期後半		・律令国家への道 ・平城京の時代 ・律令国家の文化 ・律令国家の変容	a:東アジアとの関係の変化や社会の変化と文化との関係などに着目して平安遷都前後の諸政策や平安初期の文化の変容を理解する。 b: 蝦夷や東アジア世界との関係の変化を踏まえて中央における藤原北家の台頭、地方における土地支配体制の動揺について考察し、根拠を示して表現している。 c: 史料、写真、映像を活用し課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート 発問評価	ワークシート

2学期前半	近世	・織豊政権 ・幕藩体制の成立 ・幕政の安定 ・経済の発展	a:村落や都市の支配の変化、アジア各地やヨーロッパ諸国との交流に関する諸資料から情報を読み取り、織豊政権の特色や貿易・対外関係について理解する。 b:織豊政権の諸政策の目的やヨーロッパ諸国の進出がアジアに与えた影響などについて多面的・多角的に考察し表現している。 c: 史料、写真、映像を活用し課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート 発問評価	ワークシート
2学期後半	近代・現代	・近代国家の展開 ・ワシントン体制 ・近代産業の発展	a:ヴェルサイユ体制からワシントン体制に至る経過や中国・朝鮮における民族運動の高揚に着目し、国内で様々な社会運動が起こった背景と政党政治の成立について理解する。 b:大戦後に国民の権利の拡大がもたらされたことを踏まえて国際的な反戦意識や国際的な民族運動の高揚について多面的・多角的に考察し表現している。 c: 史料、写真、映像を活用し課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート 発問評価	ワークシート

3学期	現代の日本における課題の探求	様々な災害と日本	a: 過去の災害に関する諸資料を読み解いて得られた情報をもとに現代日本の課題の作成に関わる歴史を理解する。 b: 過去の災害に関する諸資料と既習知識と結び付けて多面的・多角的に考察し表現している。 c: 写真、映像を活用し課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート 発問評価	ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度